

「御迎人形」の展示などで天神祭に協力

～ 300年以上の歴史を持つ「天神講」が来庫され獅子舞を披露 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、千年の歴史を持ち、東京の神田祭、京都の祇園祭と並ぶ三大祭の一つである「天神祭」に、伝統文化の保存、継承に協力すべく平成元年から協賛しています。

今年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、陸渡御および神職による神事諸祭事のみが斎行されます。

当金庫は、地域の安寧を願って実施される同祭に協力するため、7月19日（火）から、本店営業部において、新型コロナウイルス感染防止を願い「御迎人形」を展示しています。これらの人形は「疫病祓い」の意味を持つ緋色を必ず身につけています。また、7月22日（金）には、300年以上の歴史を持ち、天神祭を盛り上げる獅子舞などを伝承する講社「天神講」が本店営業部に来店され、勇壮な獅子舞を披露いただきました。

当金庫は、今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまに愛され、信頼される金融機関を目指し、伝統文化の保存、継承および地元大阪の発展に貢献してまいります。

記

1. 「御迎人形」展示

- (1) 期 間 … 令和4年7月19日（火）～29日（金）
- (2) 場 所 … 本店営業部ロビー
- (3) 展示物 … 御迎人形16体

2. 「天神講」獅子舞の披露

- (1) 日 時 … 令和4年7月22日（金）11時から
- (2) 場 所 … 本店営業部ロビー
- (3) 内 容 … 天神講による獅子舞の披露

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。



(別紙)

1. 御迎人形



展示の様子



八幡太郎義家（源義家）の人形

2. 天神講



勇壮な獅子舞の演舞



天神講の皆さまと
当金庫・花田理事（左）、高井本店営業部長（左から2人目）